



12月 つきぐみだより

令和2年12月1日(火)
尚徳福祉会 井荻保育園

寒さも少しずつ厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じられる頃となりました。どんなに寒い日でも子ども達からは「今日お散歩行く?」「お外で遊びたい」という言葉が飛び交っていますよ。『子どもは風の子』といわれるように、戸外に行くと元気に保育者や友だちとかけっこをしたり、木の実探しや、虫探ししたりと夢中になって遊んでいます。散歩前にお部屋で行き先を伝え、出発前に再度「今日はどこに行くんだっけ?」と子ども達と確認してから向かっています。散歩に行く時や、公園内で危険がない様に約束事をその都度伝えてきました。なぜ危険なのかという保育者からの問いかけに、しっかりと答える姿に成長を感じました。12月が終わるとつき組として過ごすのも残り3カ月となりますね。引き続き子ども達と沢山の思い出を作っていきます!今年も新型コロナウイルスもあり大変だった中、ご理解・ご協力ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

今月のねらい

- ・保育者や友達と一緒に見立てたり、なりきったりして遊ぶことを楽しむ
- ・家でのできごとや楽しかった経験を自分なりの言葉で伝えようとする

洋服を上手にたためるかな?

にじ組に向けて11月初め頃から、自分たちで洋服をたたみ始めました。初めは、戸惑いながらも保育者の真似をして、一生懸命たたもうとしていました。最近では、習慣になり自分たちで、どんだんたたんでカバンに入れていきます。入れにくい時には「先生、手伝って」と言葉で伝えてくれていますよ。頼もしいですね!!

～クラスエピソード～

いつものように散歩へ出かけたある日。みんな大好き川沿いを、走ったり川を覗いたり自由歩いていた時のこと。ひとりの男の子がつまずいて転んでしまいました。それを見たふたりの男の子が、
A君「ピーポーピーポー」
B君「大丈夫ですかー大丈夫ですかー?」
A君 転んでしまった子に手を差し出して起き上がらせてあげる。
泣いていたのがぴたり止んで、一緒に走り出すことができました。

★友だち思いな、子どもたちの優しさに感動する出来事でした。ごっこ遊びがブームでよくなりきって遊んでいる子どもたちですが、本物の救急車のように友だちを助けてあげる姿は、本当に素敵でカッコ良かったです。

12月うまれのおともだち

おたんじょうび

おめでとう☆

○お知らせとお願い○

本格的に寒くなってきましたので、汚れても大丈夫な上着のご用意をお願い致します。戸外遊びに使用します。着替えを入れる棚の前に茶色のカゴがありますので、そちらに入れてください。よろしくお願いいたします。